

平成23年度中間期

決算説明資料

株式会社 沖縄銀行

【目次】

頁

I. 平成23年度中間期決算ダイジェスト

1. 損益の状況	単	1
2. 主要資産・負債の状況	単	2
3. 経費	単	5
4. 資産健全化の状況	単	6
5. 自己資本比率（国内基準）の状況	単・連	8
6. 業績予想	単・連	9

II. 平成23年度中間期決算の概況

1. 損益状況	単・連	10
2. 業務純益	単	12
3. 利鞘	単	12
4. 有価証券関係損益	単	13
5. 自己資本比率	単・連	13
6. ROE	単	14

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	15
2. 貸倒引当金の状況	単・連	16
3. リスク管理債権に対する保全状況	単・連	16
4. 金融再生法開示債権	単・連	17
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	17
6. 引当率・保全率の状況	単・連	18
7. 自己査定結果及び債権分類額（率）の状況	単	19
8. 自己査定結果と開示債権との関係	単	20
9. 業種別貸出状況等	単	21
① 業種別貸出金	単	21
② 業種別リスク管理債権	単	21
③ 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単	22
④ 消費者ローン残高	単	23
⑤ 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	23
10. 信用保証協会保証付融資	単	23
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単	23
12. 預金、貸出金の残高	単	23
13. 個人・法人預金の種類別内訳（平残）	単	24

IV. 業績予想等

1. 平成23年度の業績予想	単	24
2. 人員と店舗の状況	単	24
3. 保有株式について	単	25
4. 不良債権について	単	25
(1) 処理損失	単	25
(2) 残高	単	25
(3) 最終処理と新規発生	単	26
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	26
(5) 不良債権比率	単	26

I. 平成23年度中間期決算ダイジェスト

1. 損益の状況(単体)

➤ 概況(前年同期比)

経常収益は、資金運用収益の減少及び有価証券売却益の減少などにより、前年同期比20億2百万円減少の185億92百万円となりました。

コア業務純益は、資金利益が減少し、経費が増加したことから、前年同期比10億36百万円減少の41億54百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益の減少及び有価証券関係損益の反動減により、前年同期比11億円減少の43億94百万円となりました。また、中間純利益は法人税等の減少により、前年同期比2億9百万円増加の31億85百万円となりました。

(単位:百万円)

	No.	22/9期	23/9期	
				増減
経常収益	1	20,595	18,592	△2,002
業務粗利益	2	16,535	14,207	△2,327
資金利益	3	13,411	12,657	△753
役員取引等利益	4	940	974	34
うち信託勘定不良債権処理額	5	—	19	19
その他業務利益	6	2,183	575	△1,608
うち国債等債券損益	7	2,068	473	△1,594
経費(除く臨時処理分)	8	9,275	9,598	323
うち人件費	9	4,582	4,761	178
うち物件費	10	4,105	4,272	167
コア業務純益(A)	11	5,191	4,154	△1,036
一般貸倒引当金繰入額	12	△234	△469	△234
業務純益(B)	13	7,494	5,078	△2,416
臨時損益	14	△1,999	△684	1,315
うち株式等関係損益	15	△946	△268	678
うち不良債権処理額	16	670	543	△127
経常利益	17	5,495	4,394	△1,100
特別損益	18	△102	△5	97
うち固定資産処分損益	19	△34	△4	29
うち償却債権取立益※	20	107	—	△107
うち不良債権処理額(戻入益)※	21	46	—	△46
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	221	—	△221
中間純利益	23	2,975	3,185	209

(注)不良債権処理総額

【算式】No.(16+5-21)

23/9期 563百万円

22/9期 624百万円

《用語説明》

(A)コア業務純益

【算式】No.(13+12-7+5)

業務純益から特殊な変動要因を除いた、銀行本来の業務による収益力を表す。

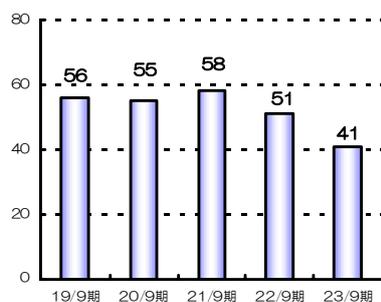
(B)業務純益

【算式】No.(2-8-12)

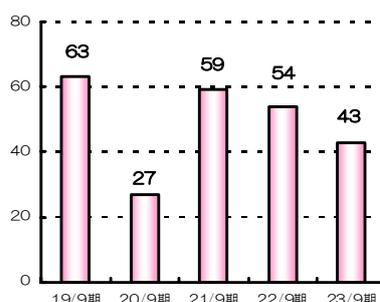
一般企業の営業利益に相当する利益を表す。

※当中間期より、償却債権取立益及び信託元本補填引当金戻入益を臨時収益に計上しております。

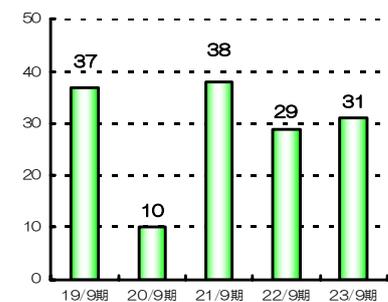
(億円) コア業務純益の推移



(億円) 経常利益の推移



(億円) 中間純利益の推移



2. 主要資産・負債の状況(単体)

(1) 貸出金

▶ 概況(前年同期比)

貸出金は、ローンFPステーションを中心として個人向け営業推進に努め、住宅ローンを中心に個人向けローンが増加したことから、全体では前年同期比125億円増加の1兆1,339億円となりました。

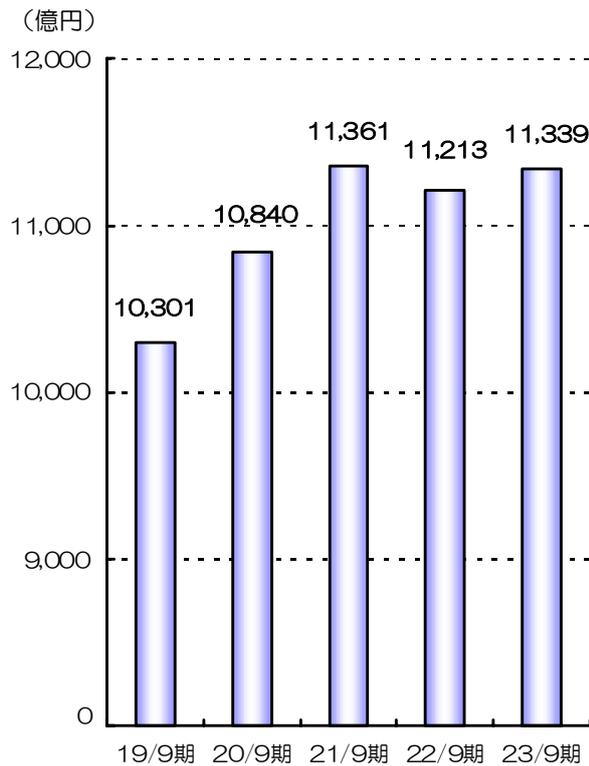
【期末残高】

(単位：億円)

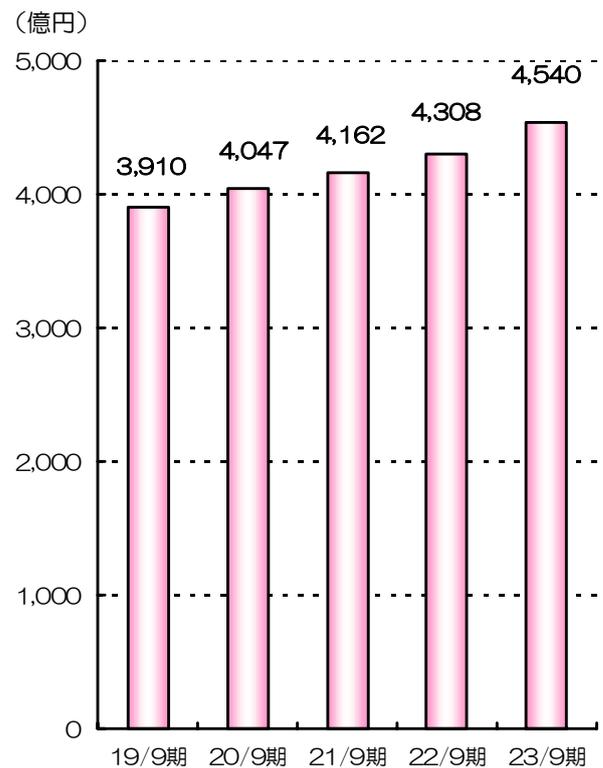
	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
貸出金	11,213	11,339	125	11,493
事業性貸出	5,773	5,728	△45	5,854
個人向けローン	4,308	4,540	232	4,478
住宅ローン	3,735	3,947	212	3,883
国・地公体向け貸出	1,131	1,069	△62	1,160
貸出金(平均残高)	11,074	11,160	86	11,092

(注)信託勘定を含んでおります。

貸出金(期末残高)の推移



個人向けローン(期末残高)の推移



(2) 預金

▶ 概況(前年同期比)

預金は、キャンペーン商品を中心に個人預金の増強に努めたほか、法人預金についても継続して「SR(ストロングリレーション)活動」に注力し、資金トレースに努めた結果、前年同期比1,600億円増加の1兆7,004億円となりました。

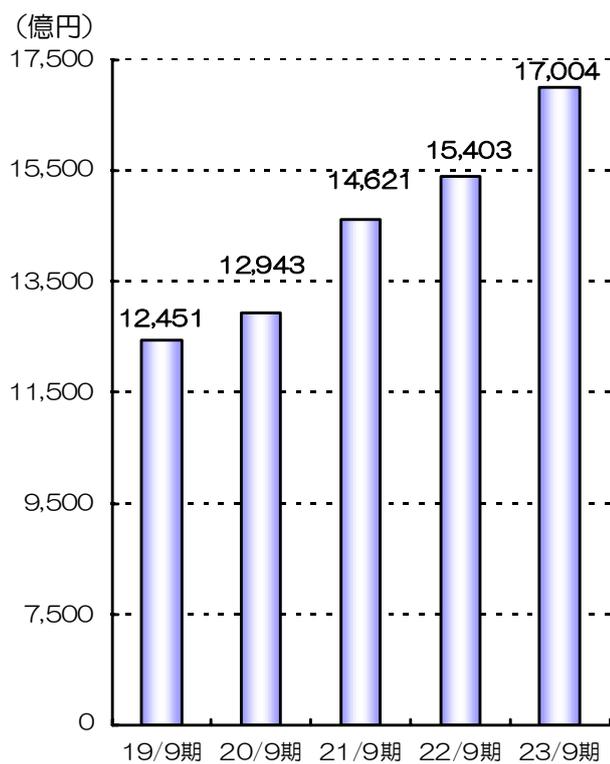
【期末残高】

(単位：億円)

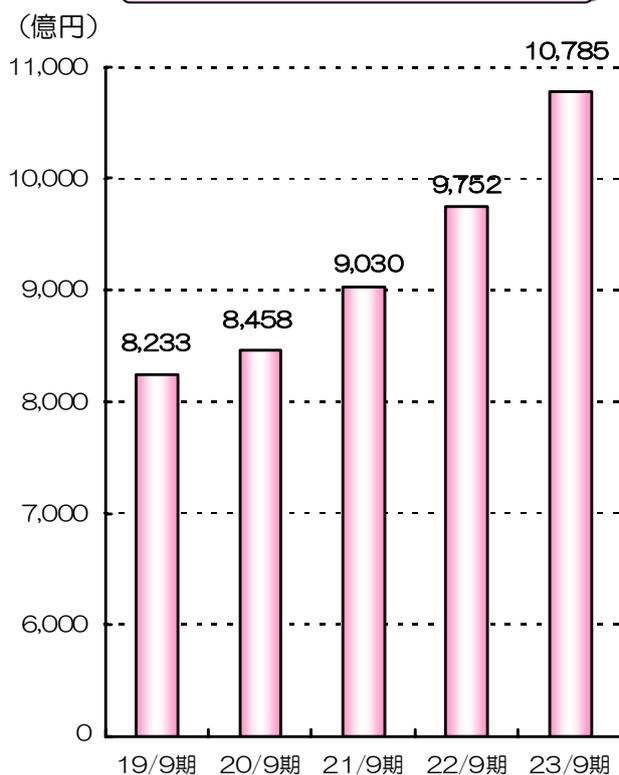
	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
預金	15,403	17,004	1,600	15,928
個人	9,752	10,785	1,033	10,163
法人	4,084	4,399	315	4,347
金融	302	293	△8	264
公金	1,264	1,525	260	1,151
預金(平均残高)	14,936	16,611	1,675	15,123

(注) 信託勘定を含んでおります。

預金(期末残高)の推移



個人預金(期末残高)の推移



(3) 有価証券

➤ 概況(前年同期比)

国債、地方債など公共債を中心に資金の効率的運用と安定収益の確保に努めたことなどから、有価証券残高は前年同期比881億円増加の5,137億円となりました。また、有価証券の評価損益は前年同期比35億円減少の46億円となりました。

【期末残高】

(単位：億円)

	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
有価証券	4,256	5,137	881	4,466
債券	3,880	4,758	878	4,055
株式	187	182	△5	196
その他	188	196	7	214

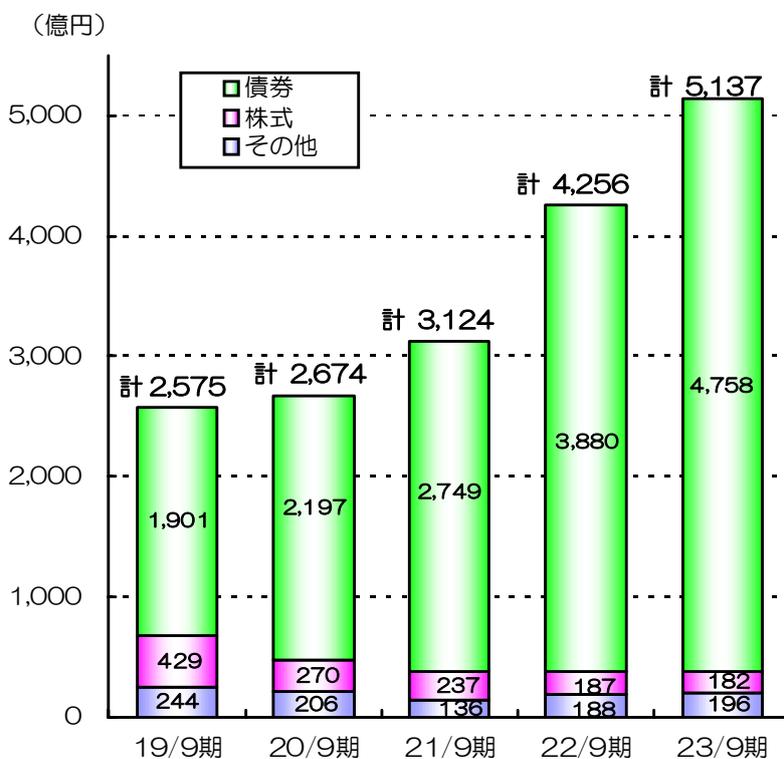
【評価損益】

(単位：億円)

	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
有価証券	82	46	△35	55
債券	76	57	△18	51
株式	5	△9	△14	6
その他	1	△1	△2	△2

(注)その他には、外国証券、投資信託が含まれます。

有価証券残高の推移



(4) 預かり資産

➤ 概況(前年同期比)

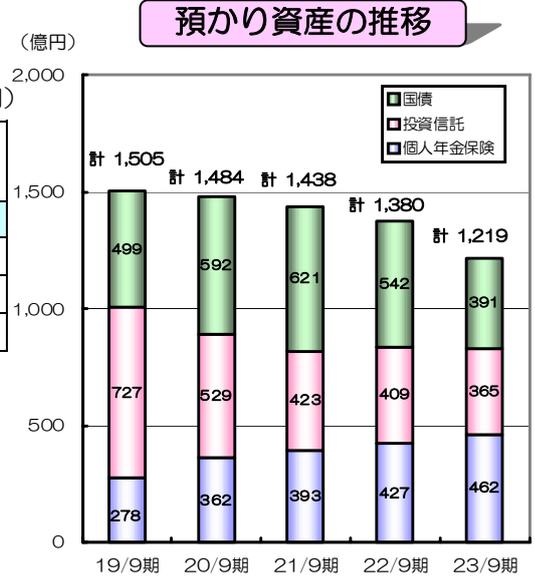
預かり資産は、個人年金保険が増加したものの、国債及び投資信託については金融市場の不透明感から販売が低迷した結果、前年同期比160億円減少の1,219億円となりました。

【期末残高】

	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
預かり資産	1,380	1,219	△160	1,321
国債	542	391	△151	460
投資信託	409	365	△43	415
個人年金保険等	427	462	34	445

《預かり資産》

お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。



3. 経費(単体)

➤ 概況(前年同期比)

人件費は、退職給付費用等の増加により、前年同期比1億78百万円増加の47億61百万円となりました。

物件費は、預金保険料や減価償却費等の増加により、前年同期比1億67百万円増加の42億72百万円となりました。

経費効率を示すコアOHRは、経費の増加に加え、コア業務粗利益が減少したことにより、前年同期比5.6ポイント上昇の69.7%となりました。

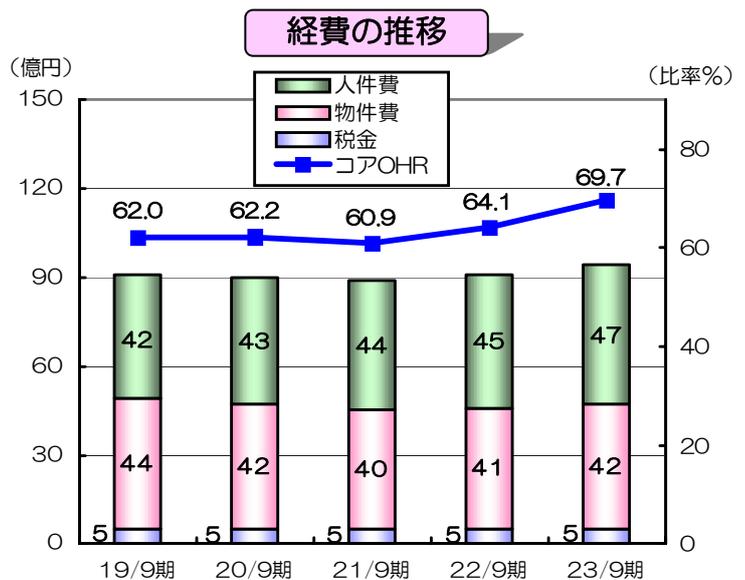
【経費内訳】

(単位：百万円、%)

	22/9期	23/9期	
			増減
経費	9,275	9,598	323
人件費	4,582	4,761	178
物件費	4,105	4,272	167
税金	587	564	△23
コアOHR	64.1	69.7	5.6

(注)コアOHR：経費÷コア業務粗利益×100

※コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益＋
信託勘定不良債権処理額



4. 資産健全化の状況

(1) 与信費用(単体)

➤ 概況(前年同期比)

与信費用は、貸倒実績率の低下に伴う一般貸倒引当金繰入額及び個別貸倒引当金繰入額の減少などにより、前年同期比2億95百万円減少の93百万円となりました。

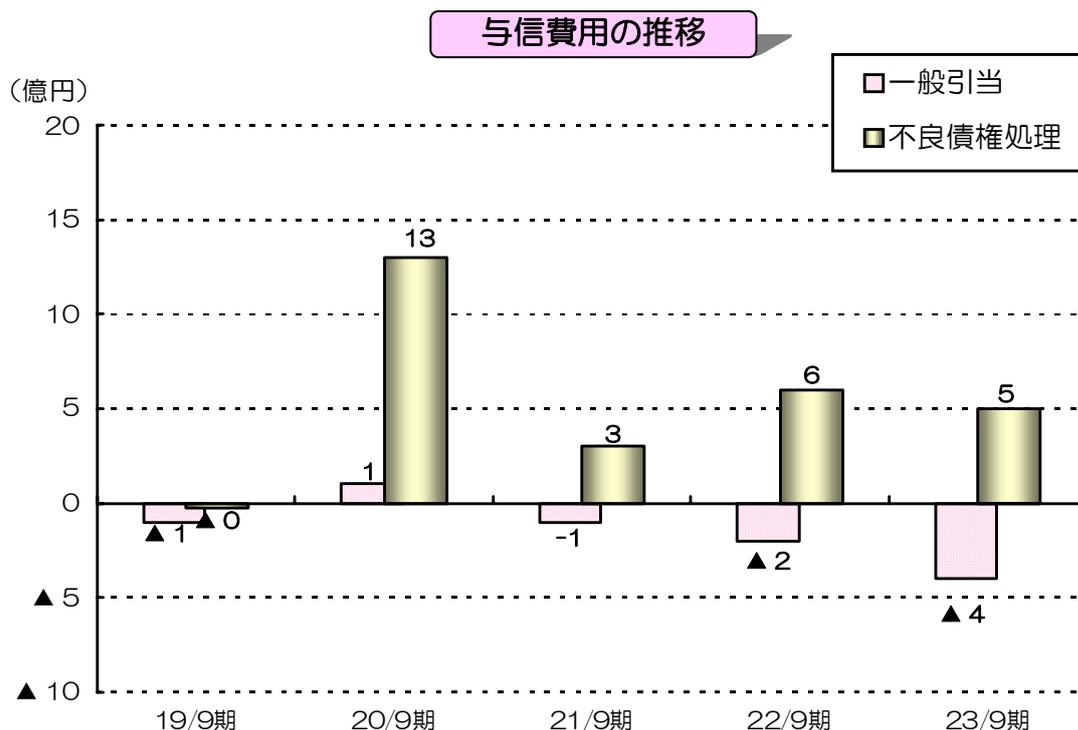
【与信費用の推移】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	
			増減
与信費用	389	93	△295
一般貸倒引当金繰入額	△234	△469	△234
不良債権処理総額	624	563	△60
個別貸倒引当金繰入額	611	477	△134
信託元本補填引当金繰入額	△46	△43	3
貸出金償却	59	129	69
債権売却損	-	-	-

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 与信費用とは、貸出金等の債権保全に係る費用(一般貸倒引当金繰入額と不良債権処理額の合計)を指します。



(2) 不良債権（金融再生法開示基準）の状況

➤ 開示債権（前年同期比）

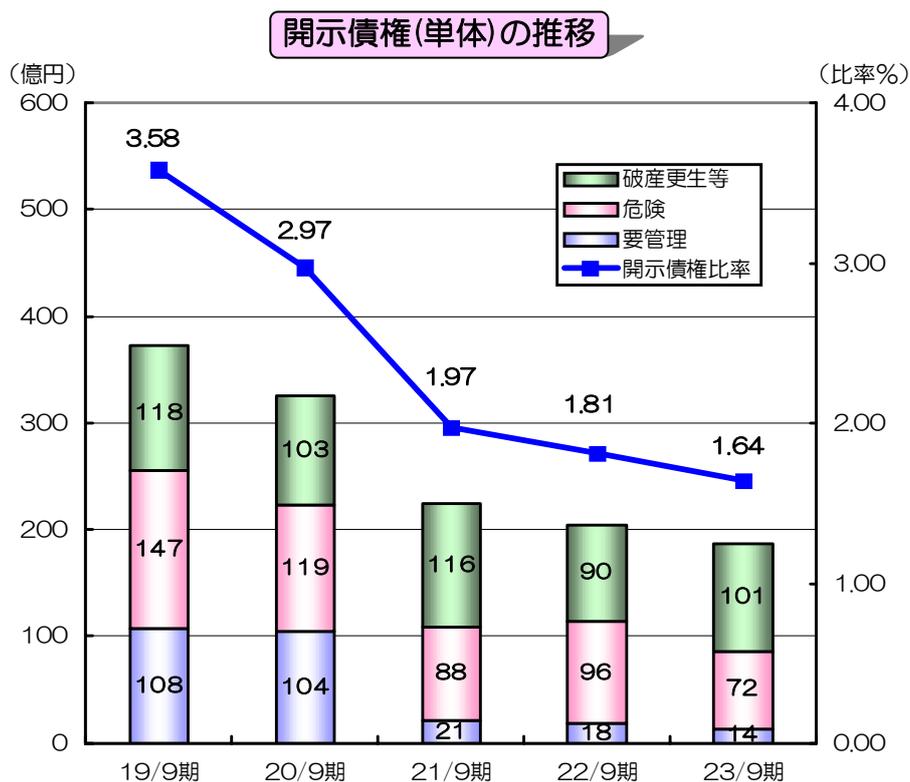
取引先の経営改善支援に努めた結果、前年同期比 18 億円減少の 188 億円となりました。また、開示債権比率につきましても、前年同期比 0.17 ポイント低下の 1.64%となりました。

【開示債権（単体）の推移】

(単位：億円、%)

	22/9期	23/9期		(参考) 部分直接償却 控除前	23/3期
			増減		
開示債権(a)	206	188	△18	204	196
破産更生債権等	90	101	10	117	107
危険債権	96	72	△24	72	67
要管理債権	18	14	△4	14	20
正常債権	11,145	11,277	131	11,277	11,430
総与信額(b)	11,351	11,465	113	11,481	11,626
開示債権比率 a/b	1.81	1.64	△0.17	1.78	1.68

(注) 信託勘定を含んでおります。



5. 自己資本比率(国内基準)の状況

➤ 概況(前年同期比)

単体の自己資本額は、内部留保の積上げにより、前年同期比 25 億円増加の 1,078 億円となりました。

一方、リスクアセットは、中小企業等向け及び個人向け貸出資産の増加により、前年同期比167億円増加の8,392億円となり、自己資本比率は前年同期比0.04ポイント上昇の12.84%となりました。

【自己資本比率の推移】

(単体)

(単位：億円、%)

	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
自己資本額(a)	1,053	1,078	25	1,067
Tier I (b)	1,011	1,046	34	1,025
Tier II	57	52	△4	57
控除項目	15	20	5	15
リスクアセット(c)	8,225	8,392	167	8,379
自己資本比率 a/c	12.80	12.84	0.04	12.73
Tier I 比率 b/c	12.29	12.46	0.17	12.23

(連結)

(単位：億円、%)

	22/9期	23/9期		23/3期
			増減	
自己資本額(a)	1,121	1,164	43	1,144
Tier I (b)	1,071	1,119	47	1,093
Tier II	64	65	0	65
控除項目	15	20	5	15
リスクアセット(c)	8,487	8,636	149	8,641
自己資本比率 a/c	13.21	13.48	0.27	13.24
Tier I 比率 b/c	12.62	12.95	0.33	12.65

【Tier I】

資本金や法定準備金、剰余金等の正味の自己資本

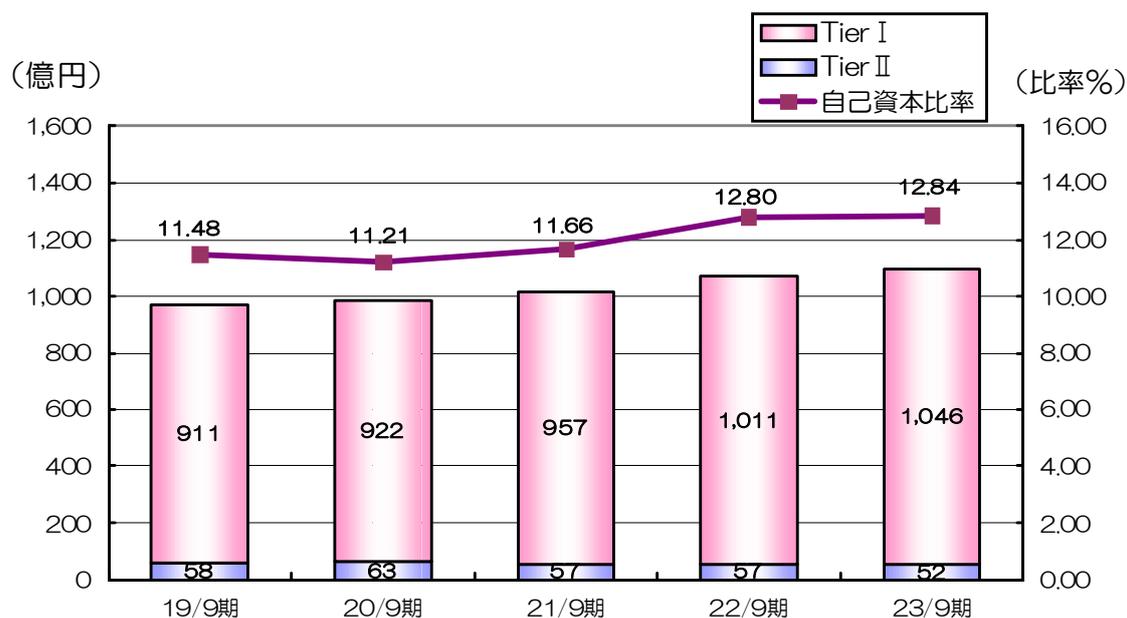
【Tier II】

貸倒引当金など、広い意味で自己資本と見なされる補完的資本

【リスクアセット】

資産の各項目に対して、法令により定められた掛け目(リスクウェイト)を乗じた額

自己資本比率(単体)の推移



6. 業績予想

➤ **経常収益**

単体の経常収益は、資金運用収益及び有価証券売却益の減少などにより、前年比45億円減少の358億円を見込んでおります。

➤ **業務純益**

単体の業務純益は、国債等債券損益及び資金利益の減少により、前年比27億円減少の93億円を見込んでおります。

➤ **経常利益**

単体の経常利益は、株式等関係損益の改善を見込んでいるものの、業務純益の減少により、経常利益は前年比10億円減少の85億円を見込んでおります。

➤ **当期純利益**

単体の当期純利益は、法人税の減少等により、ほぼ前年度並みの51億円を見込んでおります。

○平成23年度の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報、及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。よって、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【**単体**】 (単位：億円)

	24/3期予想	
		前年比
経常収益	358	△45
コア業務純益	93	△8
業務純益	93	△27
経常利益	85	△10
当期純利益	51	0
不良債権処理額	15	△2

※不良債権処理額は、信託勘定を含んでおります。

【**連結**】 (単位：億円)

	24/3期予想	
		前年比
経常収益	489	△53
経常利益	95	△17
当期純利益	54	△4

【**不良債権（金融再生法基準）**】

	24/3期予想	
	単体	連結
開示債権比率	1%台	1%台

【**自己資本比率**】

	24/3期予想	
	単体	連結
自己資本比率	13%台	13%台
Tier I 比率	12%台	12%台

II. 平成23年度中間期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		23年度中間期	22年度中間期比	22年度中間期
業	務 粗 利 益	14,207	△2,327	16,535
	国内業務粗利益	13,569	△2,640	16,210
	資金利益	12,478	△749	13,227
	役務取引等利益	945	34	911
	その他業務利益	145	△1,925	2,071
	国際業務粗利益	637	312	325
	資金利益	179	△4	184
	役務取引等利益	28	△0	28
	その他業務利益	429	316	112
経	費 (除く臨時処理分)	9,598	323	9,275
	人件費	4,761	178	4,582
	物件費	4,272	167	4,105
	税金	564	△23	587
業	務 純 益 (一般貸倒繰入前)	4,609	△2,650	7,260
	除く 国債等債券損益(5勘定戻)	4,135	△1,056	5,191
	一般貸倒引当金繰入額	△469	△234	△234
業	務 純 益	5,078	△2,416	7,494
	うち国債等債券損益(5勘定戻)	473	△1,594	2,068
臨	時 損 益	△684	1,315	△1,999
	うち償却債権取立益	114	114	-
	うち株式等損益(3勘定戻)	△268	678	△946
	不良債権処理額	543 (563)	△127 (△107)	670 (670)
	個別貸倒引当金純繰入額	477	△134	611
	貸出金償却	109 (129)	50 (69)	59 (59)
	信託元本補填引当金繰入額	△43	△43	-
経	常 利 益	4,394	△1,100	5,495
特	別 損 益	△5	97	△102
	うち固定資産処分損益	△4	29	△34
	うち償却債権取立益	-	△107	107
	うち信託元本補填引当金戻入益	-	△46	46
	うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	△221	221
	税引前中間純利益	4,389	△1,002	5,392
	法人税、住民税及び事業税	1,486	△1,138	2,625
	法人税等調整額	△282	△73	△208
	中間純利益	3,185	209	2,975

(注) 1. ()書きは信託勘定を含んでおります。

2. 不良債権処理総額については、決算説明資料6ページ「4. (1) 与信費用 (単体)」に記載しております。

3. 「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当中間会計期間より「償却債権取立益」及び「信託元本補填引当金戻入益」は、「臨時収益」に計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	23年度中間期	22年度中間期比	
		22年度中間期	22年度中間期
連 結 粗 利 益	16,050	△2,321	18,372
資 金 利 益	13,027	△757	13,785
信 託 報 酬	238	62	175
役 務 取 引 等 利 益	1,130	△28	1,158
そ の 他 業 務 利 益	1,654	△1,597	3,251
営 業 経 費	10,307	342	9,965
貸 倒 償 却 引 当 費 用	328	△344	672
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	262	△262
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	△527	527
貸 出 金 償 却	328	△78	406
債 権 売 却 損	-	△1	1
株 式 等 関 係 損 益	△268	678	△946
そ の 他	220	751	△530
経 常 利 益	5,367	△889	6,256
特 別 損 益	△6	76	△83
うち償却債権取立益	-	△130	130
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	△221	221
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	5,360	△812	6,173
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,858	△1,047	2,906
法 人 税 等 調 整 額	△115	69	△185
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	3,617	165	3,452
少 数 株 主 利 益	134	△25	160
中 間 純 利 益	3,483	191	3,292

(注) 連結粗利益=資金利益+金銭の信託運用見合費用[金銭の信託取得に係る資金調達費用]+信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益

(参考)

(単位:百万円)

連 結 業 務 純 益	5,758	△2,944	8,702
-------------	-------	--------	-------

(注) 連結粗利益-営業経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	18	△4	22
持 分 法 適 用 会 社 数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	23年度中間期	22年度中間期比	22年度中間期
業務純益(一般貸倒繰入前)	4,609	△2,650	7,260
職員一人当たり(千円)	4,224	△2,503	6,728
業務純益	5,078	△2,416	7,494
職員一人当たり(千円)	4,655	△2,290	6,946

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位:%)

	23年度中間期	22年度中間期比	22年度中間期
資金運用利回(A)	1.77	△0.24	2.01
貸出金利回	2.45	△0.05	2.50
有価証券利回	0.63	△0.26	0.89
資金調達原価(B)	1.47	△0.08	1.55
預金等利回	0.29	-	0.29
外部負債利回	0.09	0.09	-
総資金利鞘(A)-(B)	0.30	△0.16	0.46

(注) 「外部負債」= コールマネー+借入金

(2) 国内部門

(単位:%)

	23年度中間期	22年度中間期比	22年度中間期
資金運用利回(A)	1.77	△0.23	2.00
貸出金利回	2.45	△0.05	2.50
有価証券利回	0.59	△0.26	0.85
資金調達原価(B)	1.44	△0.06	1.50
預金等利回	0.29	0.01	0.28
外部負債利回	0.09	0.09	-
総資金利鞘(A)-(B)	0.33	△0.17	0.50

(注) 「外部負債」= コールマネー+借入金

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	23年度中間期	22年度中間期比		22年度中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	473	△1,594		2,068
売却益	567	△1,550		2,118
償還益	-	-		-
売却損	93	44		49
償還損	-	-		-
償却	-	-		-
株式等損益(3勘定戻)	△268	678		△946
売却益	91	△283		375
売却損	256	△420		676
償却	103	△542		646

5. 自己資本比率

(1) 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	22年度中間期比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.84	0.11	0.04	12.73	12.80
(2) Tier I	104,601	2,087	3,485	102,513	101,115
(3) Tier II	5,277	△469	△461	5,747	5,739
(イ)うち自己資本に計上された 土地再評価差額	1,179	△0	△0	1,179	1,179
(ロ)うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	500	500	1,542	1,542
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	2,042	500	500	1,542	1,542
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	107,835	1,117	2,524	106,718	105,311
(6) リスクアセット	839,278	1,315	16,716	837,963	822,562

(2) 自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率	13.48	0.24	0.27	13.24	13.21
(2) Tier I	111,912	2,520	4,733	109,392	107,178
(3) Tier II	6,577	△3	93	6,580	6,484
(イ)うち自己資本に計上された 土地再評価差額	1,179	△0	△0	1,179	1,179
(ロ)うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	500	500	1,542	1,542
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	2,042	500	500	1,542	1,542
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	116,446	2,016	4,326	114,429	112,119
(6) リスクアセット	863,669	△458	14,948	864,128	848,721

6. ROE【単体】

(単位: %)

	23年度中間期	22年度中間期比		22年度中間期
		22年度中間期比		
業務純益ベース	9.37	△4.64	14.01	
コア業務純益ベース	7.66	△2.04	9.70	
中間純利益ベース	5.87	0.31	5.56	

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{\text{(期首純資産の部合計+中間期末純資産の部合計)} \div 2} \times 365 \div 183 \times 100$$

※コア業務純益=業務純益-債券5勘定戻+一般貸倒引当金繰入額+信託勘定償却額等

※純資産の部合計は、新株予約権を除いております。

(参考)

ROE(株主資本ベース)【単体】

(単位: %)

	23年度中間期	22年度中間期比		22年度中間期
		22年度中間期比		
業務純益ベース	9.72	△5.10	14.82	
コア業務純益ベース	7.95	△2.31	10.26	
中間純利益ベース	6.09	0.21	5.88	

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{\text{(期首株主資本合計+中間期末株主資本合計)} \div 2} \times 365 \div 183 \times 100$$

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施(前・**後**)

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,716	△150	△70	1,866	1,787
	延滞債権額	15,403	△219	△1,510	15,623	16,914
	3ヶ月以上延滞債権額	390	△310	△73	701	464
	貸出条件緩和債権額	1,031	△358	△396	1,389	1,427
	合計	18,542	△1,039	△2,051	19,581	20,594

(注) 信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,133,917	△15,410	12,535	1,149,328	1,121,382
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.15	△0.01	-	0.16	0.15
	延滞債権	1.35	-	△0.15	1.35	1.50
	3ヶ月以上延滞債権	0.03	△0.03	△0.01	0.06	0.04
	貸出条件緩和債権	0.09	△0.03	△0.03	0.12	0.12
	合計	1.63	△0.07	△0.20	1.70	1.83

(注) 信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円)

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,825	△80	2	1,906	1,823
	延滞債権額	16,385	△336	△1,554	16,722	17,939
	3ヶ月以上延滞債権額	390	△310	△73	701	464
	貸出条件緩和債権額	1,031	△358	△396	1,389	1,427
	合計	19,632	△1,086	△2,021	20,719	21,654

(注) 信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,125,353	△16,125	13,161	1,141,478	1,112,192
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.16	-	-	0.16	0.16
	延滞債権	1.45	△0.01	△0.16	1.46	1.61
	3ヶ月以上延滞債権	0.03	△0.03	△0.01	0.06	0.04
	貸出条件緩和債権	0.09	△0.03	△0.03	0.12	0.12
	合計	1.74	△0.07	△0.20	1.81	1.94

(注) 信託勘定を含んでおります。

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
貸倒引当金	9,118	△220	529	9,338	8,588
一般貸倒引当金	4,098	△469	△461	4,568	4,559
個別貸倒引当金	5,019	249	990	4,770	4,029

信託元本補填引当金	110	△43	△76	153	187
-----------	-----	-----	-----	-----	-----

【連結】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
貸倒引当金	13,183	△335	1	13,518	13,181
一般貸倒引当金	5,473	△479	△562	5,952	6,035
個別貸倒引当金	7,709	143	564	7,566	7,145

信託元本補填引当金	110	△43	△76	153	187
-----------	-----	-----	-----	-----	-----

3. リスク管理債権に対する保全状況

【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	18,542	△1,039	△2,051	19,581	20,594
保全額	15,873	△758	△1,276	16,631	17,149
貸倒引当金 (B)	5,061	24	745	5,037	4,316
担保・保証等 (C)	10,811	△782	△2,021	11,594	12,833
保全率 (B+C) / (A)	85.60	0.67	2.33	84.93	83.27
貸倒引当金 (B/A)	27.29	1.57	6.34	25.72	20.95
担保・保証等 (C/A)	58.30	△0.90	△4.01	59.20	62.31

(注) 信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	19,632	△1,086	△2,021	20,719	21,654
保全額	16,933	△788	△1,240	17,721	18,173
貸倒引当金 (B)	5,729	△18	700	5,748	5,029
担保・保証等 (C)	11,203	△770	△1,940	11,973	13,143
保全率 (B+C) / (A)	86.24	0.71	2.32	85.53	83.92
貸倒引当金 (B/A)	29.18	1.44	5.96	27.74	23.22
担保・保証等 (C/A)	57.06	△0.72	△3.63	57.78	60.69

(注) 信託勘定を含んでおります。

4. 金融再生法開示債権

部分直接償却の実施 ((有)・無)

【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,152	△623	1,093	10,776	9,059
危険債権	7,254	499	△2,430	6,755	9,685
要管理債権	1,421	△669	△470	2,091	1,892
合計 (A)	18,829	△793	△1,806	19,623	20,636
正常債権	1,127,711	△15,333	13,148	1,143,045	1,114,563
総与信残高 (B)	1,146,541	△16,127	11,341	1,162,668	1,135,199
総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.64	△0.04	△0.17	1.68	1.81
部分直接償却額	1,630	△780	△453	2,411	2,084

(注) 信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,187	△645	1,147	11,832	10,039
危険債権	7,311	473	△2,454	6,837	9,765
要管理債権	1,421	△669	△470	2,091	1,892
合計 (A)	19,920	△841	△1,777	20,761	21,697
正常債権	1,118,078	△16,007	13,734	1,134,085	1,104,343
総与信残高 (B)	1,137,998	△16,848	11,957	1,154,846	1,126,040
総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.75	△0.04	△0.17	1.79	1.92
部分直接償却額	2,849	△858	△652	3,707	3,501

(注) 信託勘定を含んでおります。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
保全額 (C)	16,036	△635	△1,150	16,671	17,187
貸倒引当金	5,165	121	841	5,044	4,324
担保保証等	10,871	△756	△1,991	11,627	12,862

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位: %)

保全率 (C) / (A)	85.16	0.21	1.88	84.95	83.28
---------------	-------	------	------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
保全額 (C)	17,096	△665	△1,114	17,761	18,210
貸倒引当金	5,833	78	795	5,755	5,037
担保保証等	11,262	△743	△1,910	12,006	13,173

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位: %)

保全率 (C) / (A)	85.82	0.27	1.89	85.55	83.93
---------------	-------	------	------	-------	-------

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分による引当率、保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総 与 信 額 (A)	10,152	7,254	1,421	18,829
担保等の保全額 (B)	6,108	3,683	1,078	10,871
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	4,043	3,571	343	7,958
引 当 額 (D)	4,043	994	127	5,165
引 当 率 (D)/(C)	100.00	27.84	37.09	64.90
保 全 率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	64.47	84.82	85.16

(注) 信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総 与 信 額 (A)	1,722	8,430	7,254	17,407
担保等の保全額 (B)	1,370	4,738	3,683	9,792
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	351	3,692	3,571	7,615
引 当 額 (D)	351	3,692	994	5,038
引 当 率 (D)/(C)	100.00	100.00	27.84	66.15
保 全 率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	64.47	85.19

(注) 信託勘定を含んでおります。

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位:百万円, %)

	23年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総 与 信 額 (A)	11,187	7,311	1,421	19,920
担保等の保全額 (B)	6,500	3,683	1,078	11,262
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	4,686	3,627	343	8,657
引 当 額 (D)	4,686	1,019	127	5,833
引 当 率 (D)/(C)	100.00	28.11	37.09	67.38
保 全 率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	64.33	84.82	85.82

(注) 信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位:百万円, %)

	23年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1,830	9,356	7,311	18,498
担保等の保全額 (B)	1,431	5,069	3,683	10,183
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	399	4,286	3,627	8,314
引当額 (D)	399	4,286	1,019	5,706
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	28.11	68.63
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	64.33	85.90

(注) 信託勘定を含んでおります。

7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末		23年3月末		22年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,146,541	100.00	1,162,668	100.00	1,135,199	100.00
非分類額	1,009,203	88.02	1,028,547	88.46	1,006,809	88.69
分類額合計	137,338	11.97	134,121	11.53	128,390	11.30
II分類	134,842	11.76	131,916	11.34	125,376	11.04
	2,495	0.21	2,205	0.18	3,014	0.26
	-	-	-	-	-	-

(注) 総与信残高……貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高であります。

非分類…… II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類…… 回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

III分類…… 最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類…… 回収不可能又は無価値と判定される資産。

自己査定区分	償却・引当基準	
破綻先債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を個別貸倒引当金として計上するか、又は直接償却する。	
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を、個別貸倒引当金として計上する。	
要管理先債権	一般先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上する。
	DCF先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上する。
	DDS先	当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに予想損失率を用いて計上する。又は、資本的劣後ローンの回収可能見込額をゼロと算定し、取得原価又は償却原価と同額を貸倒見積額として計上する。
その他要注意先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上する。	
正常先債権		

8. 自己査定結果と開示債権との関係【単体】

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:総与信					金融再生法 開示債権 対象:総与信	リスク 管理債権 対象:貸出金	引当金	保全率 (引当率)
債務者区分 (償却後)	分 類							
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 1,722	引当・担保・保証 等による保全部分 509	1,212	全額 引当	償却 引当	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 10,152 保全率: 100.00%	破綻先債権 1,716	351	100.00%
実質破綻先 8,430	引当・担保・保証 等による保全部分 4,874	3,556						
破綻懸念先 7,254	引当・担保・保証 等による保全部分 2,669	2,089	必要額 を引当 2,495		危険債権 7,254 保全率: 64.47%		994	64.47% (27.84)
要 注 意 先	要管理先 2,082	担保: 1,481 信用: 601 389	貸倒実績率に基 づく3年間の予 想損失額、及び DDS手法による 引当。		要管理債権 1,421 保全率: 84.82%	3ヶ月以上 延滞債権 390	186	80.09% (31.06)
	要管理先 以外の 要注意先 172,126	45,834		126,291	小計 18,829 全体の保全率 85.16%	貸出条件 緩和債権 1,031		
正常先 954,925	954,925		貸倒実績率に 基づく1年間 の予想損失額 を引当。	正常債権 1,127,711	合計 18,542		3,666	
合計 1,146,541	1,009,203	134,842	2,495	-	1,146,541	1,133,917	9,155	84.64% (63.58)

(注) 信託勘定を含んでおります。

9. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,133,917	△15,410	12,535	1,149,328	1,121,382
製 造 業	38,515	△2,731	△281	41,246	38,796
農 業 , 林 業	424	△108	△402	532	826
漁 業	562	△5	12	567	549
鉱業, 採石業, 砂利採取業	2,539	681	△49	1,858	2,589
建 設 業	49,643	△4,821	△1,749	54,465	51,393
電気・ガス・熱供給・水道業	5,238	1,188	1,803	4,050	3,434
情 報 通 信 業	9,357	△70	52	9,428	9,304
運 輸 業 , 郵 便 業	16,731	1,004	△250	15,727	16,981
卸 売 業 , 小 売 業	113,612	△7,904	△10,912	121,516	124,524
金 融 業 , 保 険 業	19,549	340	4,049	19,208	15,500
不動産業, 物品賃貸業	213,687	7,423	13,319	206,264	200,368
各 種 サ ー ビ ス 業	124,378	△9,568	△11,095	133,947	135,474
地 方 公 共 団 体	103,469	△7,583	△3,199	111,053	106,668
そ の 他	436,206	6,745	21,236	429,460	414,969

(注) 信託勘定を含んでおります。

② 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	18,542	△1,039	△2,051	19,581	20,594
製 造 業	1,520	77	145	1,442	1,375
農 業 , 林 業	33	5	△1	27	35
漁 業	42	△1	0	43	43
鉱業, 採石業, 砂利採取業	34	△9	△12	44	47
建 設 業	2,894	△318	△70	3,213	2,965
情 報 通 信 業	415	62	333	353	82
運 輸 業 , 郵 便 業	598	△42	△98	640	697
卸 売 業 , 小 売 業	2,851	△202	△676	3,053	3,528
金 融 業 , 保 険 業	1	0	0	1	1
不動産業, 物品賃貸業	2,455	△497	△405	2,952	2,860
各 種 サ ー ビ ス 業	2,620	7	△307	2,612	2,928
そ の 他	5,073	△122	△955	5,196	6,029

(注) 信託勘定を含んでおります。

③ 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヶ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	平成22年9月末	124,524	112	56	3,229	130
	平成23年3月末	121,516	62	37	2,742	211
	平成23年9月末	113,612	62	18	2,701	70
建設業	平成22年9月末	51,393	11	14	2,754	184
	平成23年3月末	54,465	90	413	2,643	65
	平成23年9月末	49,643	52	13	2,693	136
不動産業	平成22年9月末	180,858	17	100	2,661	77
	平成23年3月末	188,235	-	101	2,723	122
	平成23年9月末	195,239	27	124	2,129	77
その他金融	平成22年9月末	6,009	-	-	-	-
	平成23年3月末	5,600	-	-	-	-
	平成23年9月末	5,420	-	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	平成22年9月末	128,418	168	2,660	706
	平成23年3月末	125,381	100	2,376	579
	平成23年9月末	117,519	80	2,098	679
建設業	平成22年9月末	52,953	26	1,868	1,085
	平成23年3月末	55,979	504	400	2,333
	平成23年9月末	50,804	65	1,106	1,988
不動産業	平成22年9月末	183,421	117	1,027	1,712
	平成23年3月末	190,686	101	336	2,510
	平成23年9月末	197,598	152	390	1,818
その他金融	平成22年9月末	6,075	-	-	-
	平成23年3月末	5,605	-	-	-
	平成23年9月末	5,426	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

④ 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
消費者ローン残高	452,105 (454,080)	6,333 (6,207)	23,524 (23,245)	445,772 (447,873)	428,581 (430,835)
うち 住宅ローン残高	393,851 (394,730)	6,468 (6,369)	21,446 (21,211)	387,382 (388,360)	372,404 (373,518)
うち その他ローン残高	58,254 (59,350)	△135 (△162)	2,077 (2,033)	58,389 (59,512)	56,176 (57,316)

(注) ()書きは信託勘定を含んでおります。

⑤ 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円, %)

	23年9月末	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
中小企業等貸出残高	945,303 (952,449)	△4,865 (△5,763)	16,092 (14,477)	950,168 (958,212)	929,211 (937,971)
中小企業等貸出比率	83.90 (83.99)	0.64 (0.62)	0.38 (0.35)	83.26 (83.37)	83.52 (83.64)

(注) ()書きは信託勘定を含んでおります。

10. 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末	22年9月末
信用保証協会保証付きの融資残高	84,662	93,109	92,866
うち 特別保証枠分	74	82	118

11. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

23年9月末	23年3月末	22年9月末
12,613	12,273	14,069

12. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	23年9月期	23年3月期比		23年3月期	22年9月期
		23年3月期比	22年9月期比		
預 金(未残)	1,649,693 (1,700,462)	110,053 (107,653)	141,116 (160,068)	1,539,640 (1,592,809)	1,508,577 (1,540,394)
(平残)	1,609,043 (1,661,195)	131,383 (148,881)	146,666 (167,534)	1,477,660 (1,512,314)	1,462,376 (1,493,661)
貸出金(未残)	1,126,676 (1,133,917)	△14,498 (△15,410)	14,119 (12,535)	1,141,175 (1,149,328)	1,112,557 (1,121,382)
(平残)	1,108,372 (1,116,047)	8,092 (6,826)	10,402 (8,638)	1,100,280 (1,109,220)	1,097,970 (1,107,409)

(注) ()書きは信託勘定を含んでおります。

13. 個人、法人預金の種類別内訳(平残)【単体】

(単位:百万円)

種 類	23年9月期	23年3月期比		23年3月期	22年9月期
		23年3月期比	22年9月期比		
個 人 預 金	1,057,512	85,079	107,334	972,432	950,178
流動性預金	448,130	10,388	10,028	437,741	438,102
定期性預金	609,381	74,690	97,305	534,691	512,075
法 人 預 金	430,636	34,468	41,686	396,168	388,950
流動性預金	237,395	15,323	13,016	222,072	224,379
定期性預金	193,240	19,144	28,670	174,095	164,570

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 法人預金には、公金預金及び金融機関預金は含んでおりません。

IV. 業績予想等

1. 平成23年度の業績予想【単体】

(単位:百万円)

	23年度予想	23年度中間期実績	22年度実績
経 常 収 益	35,800	18,592	40,318
経 常 利 益	8,500	4,394	9,519
当 期 (中 間) 純 利 益	5,100	3,185	5,050
業 務 純 益	9,300	5,078	12,011
業務純益(一般貸倒繰入前)	9,300	4,609	11,785
除く国債等債券損益	9,200	4,135	10,069
貸 出 金 関 係 損 失	1,500	563	1,780

(注) 貸出金関係損失(不良債権処理額)には信託勘定を含んでおります。

○ 業務純益について【単体】

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益		
	除く債券損益	一般貸引繰入後		一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
				除く債券損益	一般貸引繰入後	
22年度中間期	7,260	5,191	7,494	7,260	5,191	7,494
22年度	11,785	10,069	12,011	11,838	10,123	12,065
23年度中間期	4,609	4,135	5,078	4,628	4,154	5,098
23年度予想	9,300	9,200	9,300	9,400	9,300	9,400

2. 人員と店舗の状況【単体】

① 人員

(単位:人)

	23/9月末実績	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
在籍行員数	1,118	25	5	1,093	1,113

② 店舗

(単位:店舗)

	23/9月末実績	23年3月末比		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
店 舗 数	64 (4)	0 (0)	1 (0)	64 (4)	63 (4)

(注) 店舗数には出張所も含めております。() は出張所数です。

3. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
平成22年9月末	18,284	18,790	-
平成23年3月末	18,962	19,612	-
平成23年9月末	19,174	18,264	-

(2) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理額
22年度中間期	△946	646
22年度	△397	655
23年度中間期	△268	103

4. 不良債権について【単体】

(1) 処理損失

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
22年度中間期	△234	624	-	389
22年度	△226	1,726	53	1,554
23年度中間期	△469	543	19	93
23年度予想	0	1,400	100	1,500

(2) 残高

(単位:百万円)

	自己査定				計 ①+②+③
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	
平成22年9月末	9,059	9,685	18,744	162,976	181,720
平成23年3月末	10,776	6,755	17,532	173,371	190,903
平成23年9月末	10,152	7,254	17,407	174,208	191,616

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
平成22年9月末	1,892	20,636
平成23年3月末	2,091	19,623
平成23年9月末	1,421	18,829

(注) 信託勘定を含んでおります。

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
平成22年9月末	9,059	9,685	18,744
平成23年3月末	10,776	6,755	17,532
平成23年9月末	10,152	7,254	17,407
23/3→23/9新規増加	1,421	1,902	3,323
23/3→23/9オフバランス化	2,625	822	3,447
23/3→23/9増減	△623	499	△124

(注) 信託勘定を含んでおります。

b. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	23年度中間期 実績	22年度 実績
清算型処理	-	-
再建型処理	-	-
再建型処理に伴う業況改善	-	-
債権流動化	-	0
RCC向け売却	-	-
直接償却	357	1,228
その他	3,090	4,821
回収・返済	2,504	2,936
業況改善	585	1,884
合計	3,447	6,049

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		平成23年9月末	平成23年3月末	平成22年9月末
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00 % 40 億円	100.00 % 40 億円	100.00 % 26 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	27.84 % 9 億円	26.14 % 8 億円	32.69 % 14 億円
要管理先債権	債権額の	8.97 % 1 億円	7.58 % 2 億円	7.74 % 2 億円
その他要注意先債権	債権額の	2.13 % 36 億円	2.39 % 40 億円	2.49 % 39 億円
正常先債権	債権額の	0.03 % 2 億円	0.03 % 3 億円	0.04 % 3 億円

(5) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位: %)

	21年9月期	22年3月期	22年9月期	23年3月期	23年9月期	24年3月期 (予想)
単体ベース	1.97	1.91	1.81	1.68	1.64	1%台
連結ベース	2.10	2.04	1.92	1.79	1.75	1%台